



先日来校された保護司会の方から
リンドウの花をいただきました！
(花言葉は「正義感」「誠実」)

校訓「己を識り 能を研く」

教育目標「知の研鑽・清澄な心・壮健な体」

文責：菅原 (理)



「本物に触れる」音・楽器・演奏 一関市中学生芸術鑑賞

5月28日(水)に一関文化センターで行われた市の芸術鑑賞、今年度の演目は山形交響楽団によるオーケストラの生演奏でした。本校からは2, 3年生が参加、木管楽器の音の出る原理をわかりやすく説明するためにホースを使って音出しをしたり、各中学校の代表者が指揮者体験をしたりと様々な工夫が凝らされ、普段楽器に接する機会の少ない本校の生徒にとって、とても貴重な機会となりました。まるで力が入っていないかのように優しい音色を奏でる演奏もあり、興味関心を寄せる生徒も…。本校からは佐々木煌平さん(3A)が代表として指揮者体験をし、個性的で素晴らしいという声が上がりました。



今日の芸術鑑賞では、山形交響楽団の皆さんのオーケストラを聴きました。演奏曲の多くは、僕も聞いたことのある有名な曲でしたが、テレビなどで聞くのとは違い、とても迫力のあるものでした。また、各学校の生徒が一人ずつ前で指揮者体験をするコーナーでは、佐々木煌平さんが指揮をしました。その中でも、同じ曲なのにスピードなどに違いが生まれ、指揮者には演奏者をまとめる責任や、それに伴うプレッシャーがあると感じました。また、指揮者の小さな動きでも、曲調が流れるように変わっていき、実際に楽器を使わなくても曲を変えるほどの力を持っていることに驚きました。(3A 岩淵 巧雅さん)

「人権の花」～令和7年度人権教育推進協力校



花苗贈呈：サルビアとマリーゴールド
生徒会長小野寺陽斗さんが受け取りました

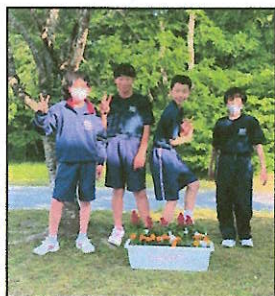
6月2日(月)、人権擁護委員協議会による「人権の花」花苗贈呈が行われました。花苗を育てる作業を通して「人権」について意識を育ててほしいという願いが込められています。贈呈された花苗は、各学年のボランティアによりプランターに植え付けられ、道路沿いの日当たりの良い場所で花を咲かせています。

小学校社会科では日本国憲法の3つの柱の一つとして「基本的人権の尊重」を、中学3年の社会科では憲法学習の中で「人権思想の発達」「人権獲得の歴史」について学びます。憲法前文に「国民の不断の努力によってこれを保持」という文言がある通り、ひとりひとりの人権意識がいじめをうまない学校生活や社会の実現につながると考えます。

学校では、全校集会や全校朝会などで「人権」について繰り返し話題にしているところです。人は一人では生きていけません。岩手県の先人、宮沢賢治氏は著書『農民藝術概論綱要』の中で「世界が全体幸福にならないうちは個人の幸福はあり得ない」という言葉を記しています。学校では、学校生活アンケートや教育相談等を通して生徒に寄り添った指導支援に努めてまいります。ご家庭でお子さんの様子を気になることがあれば、お知らせください。



菅原用務員の指導のもと
花苗を植え付ける3年生



植え付けた花苗を前に1, 2年生のいい笑顔♪

高校・高専説明会

6月30日、本校多目的ホールにて、市内の高校6校と一関高専と計7校の上級学校説明会を開催しました。対象は3年生と保護者。それぞれの学校から先生方が来校し、学校の特色と強み、学校生活の様子、進路の実績、中学生に望むこと等を直接プレゼンテーションしました。中には本校の卒業生が高校生活を説明する場面もあり、生徒たちはひきつけられながら聞いていました。

3年生は夏休み明け8月から1月まで、毎月実力テストがあります。範囲表は既に配布されているところですが、回を追うごとに範囲は広くなり、11月号以降は1年生からその時点での既習範囲全てという具合になります。

「読書百遍意自ずから通ず（何度も本を読むうちに自然にその意味が理解できるようになる）」ということわざがありますが、どの進路を選択するにしても学力は必要。理解や応用のベースになるのは「積み重ね」です。この夏休みをどう使うかが大きな山となります。3年生はテスト範囲表を見ながら今一度学習計画を見直し修正を加えながら実力を身につけてほしいです。また、入試では中学校3年間の評定も可否判断の資料となります。「進路」は「生き方」。各上級学校はそれぞれ学校紹介のHPを公開していますので、今のうちから親子で「人生で大切にしたいこと」「どんな生き方が望ましいか」等の会話をしながら情報を取りに行くのがいいと思います。

【岩手県立高等学校】

- 一関第一高等学校(全日制～1年次:普通・理数科くくり募集、2・3年次:普通科、理数科、定時制)
- 一関第二高等学校(全日制総合学科、2・3年次:人文系列、自然系列、ビジネス系列、環境・生活系列、福祉系列)
- 一関工業高等学校(全日制電気電子科、電子機械科、土木科)、花泉高等学校(全日制普通科)、大東高等学校(全日制普通科、情報ビジネス科)、千厩高等学校(全日制普通科、産業技術科、生産技術科)

【一関市内私立高等学校】

- 一関学院高等学校(全日制普通科～特進・進学・総合ビジネス・体育コース、Wスクールによる美容コース 通信制)
- 一関修紅高等学校(全日制普通科～1年次:進学探究・キャリア探究・ライフデザインコース、2・3年次:更に細分化)

【独立行政法人一関工業高等専門学校】

(未来創造学科、1年次:共通、2～5年次:機械・知能系、電気・電子系、情報・ソフトウェア系、化学・バイオ系)



R7 新入生学力調査結果

4月17日に行われた岩手県新入生学力調査の結果が発表されました。岩手県の中学1年生を対象に、国語と数学(算数)の既習事項の学力調査と学習・生活環境に関するアンケートにより生徒の実態を把握するものです。

本校の結果は、学力については総合正答率が岩手県平均と比較して国・数どちらの教科も下回ることがわかりました。各教科の領域ごとに見ると、国語は「読むこと」が県平均を若干上回っていますが、他の3分野は下回る結果となり、特に「話すこと・聞くこと」で大きな差が出ています。数学においては全ての領域が県平均を下回っており、中でも「データの活用」「知識・技能」「変化と関係」の差が目立ちます。

また、学習・生活環境に関するアンケート結果では「学校に行くのが楽しい」「将来の夢や目標を持っている」「自分の住む地域には良いところがある」「人が困っている時進んで助けたい」「いじめはどんな理由があってもいけない」等の項目で、肯定的な回答が県平均を上回っていました。一方で平日の家庭での過ごし方に関して「テレビやビデオ、DVDの視聴時間」「携帯電話やスマートフォンの使用時間」「学習時間」「読書時間」「学校の宿題意外の自主的に学習に取り組んでいるか」等について課題が見られました。

今後、本調査を含む様々な結果をもとに教育活動の充実に努めてまいります。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



期末テスト前、生徒会「東塾」を活用して、学年をまたいで教え合い学び合う東中生たち